資料４

神奈川県の住生活をめぐる状況について
（県内の人口移動分析）

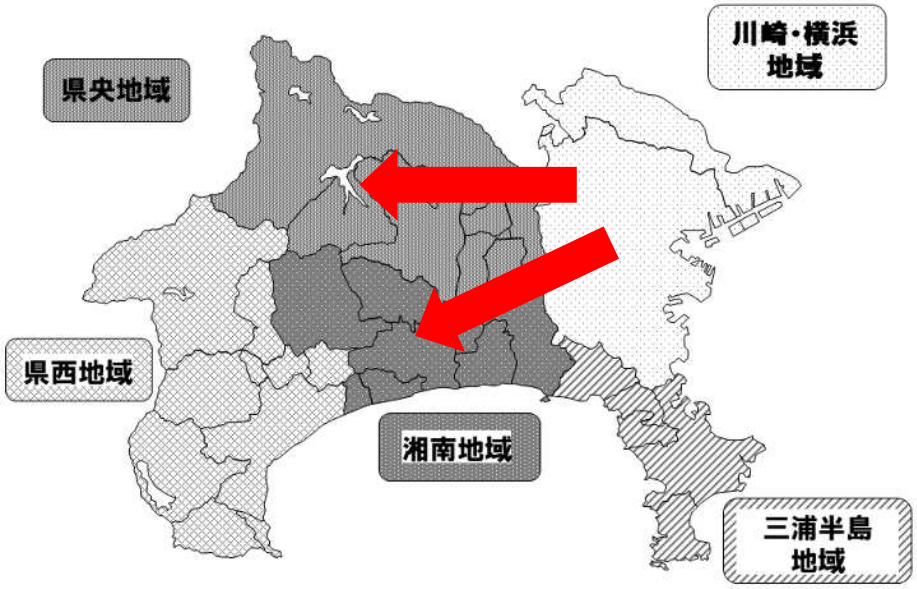
○第３回神奈川県住宅政策懇話会において委員から頂いたご意見（抜粋）

コロナによる人口移動への影響は、プッシュ要因とプル要因の両方あると思う。横浜、川崎から県内の地方への移動など、県内の人口移動の動きが分かれば確認したい。

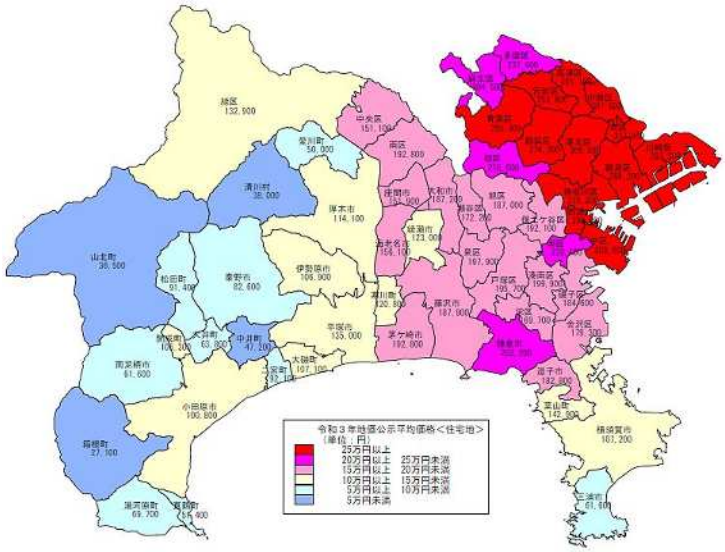
○令和元年から令和２年の県内人口移動の主な動き

- **川崎・横浜地域から県央地域及び湘南地域への転出超過が増加している。**
- **三浦半島地域・県西地域としては、大きな変化はない。**
- **東京都から県内全地域に対して転入超過が増加している。**

（県央地域は転出超過が減少している。）



（参考）令和３年度地価公示（市町村別平均価格）

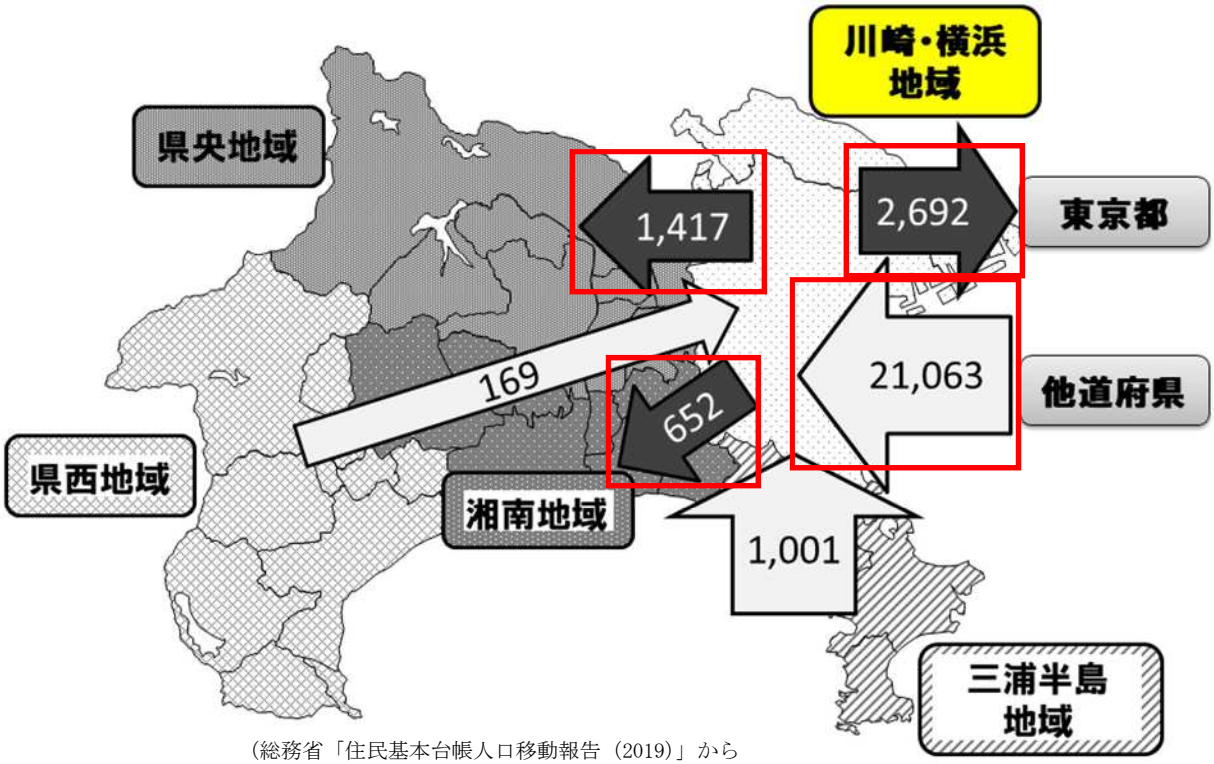


【川崎・横浜地域】地域別人口移動分析

令和元年及び令和２年の比較

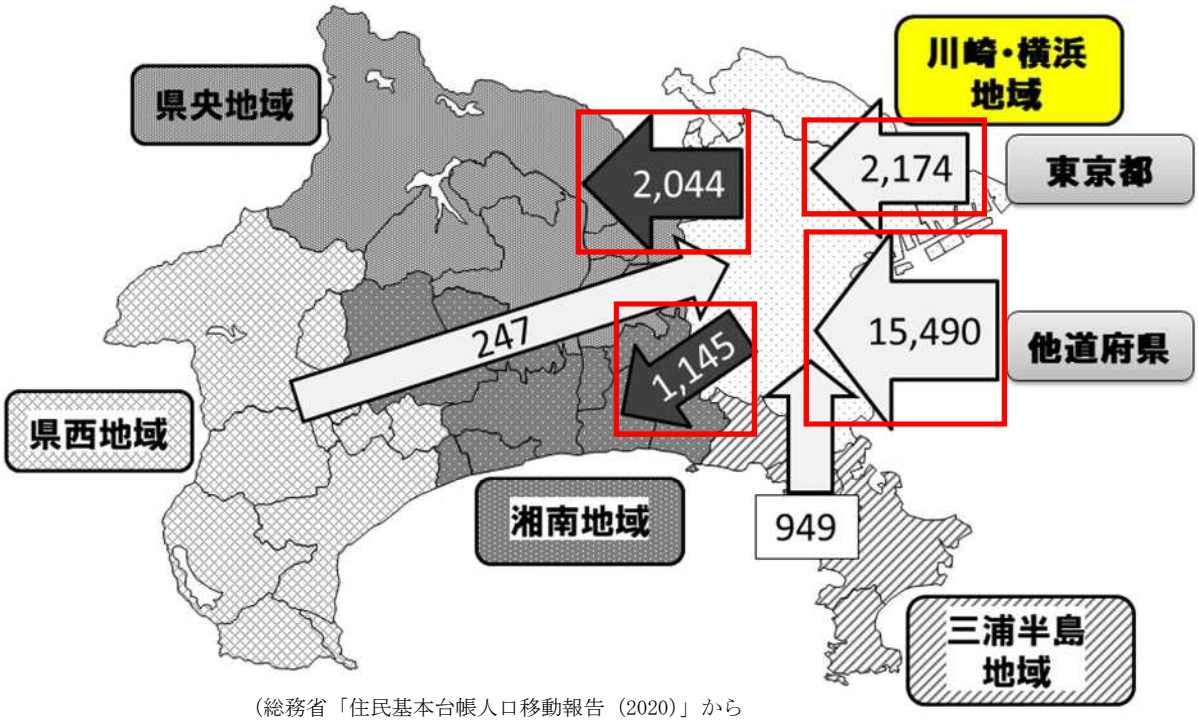
・県央地域及び湘南地域への転出超過が増加している。
・東京都への転出超過が転入超過へ転じている。
・他道府県からの転入超過が減少している。

○令和元年　　**（単位：人）**



（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2019）」から
内閣官房が再集計したデータより作成）

令和２年　　**（単位：人）**



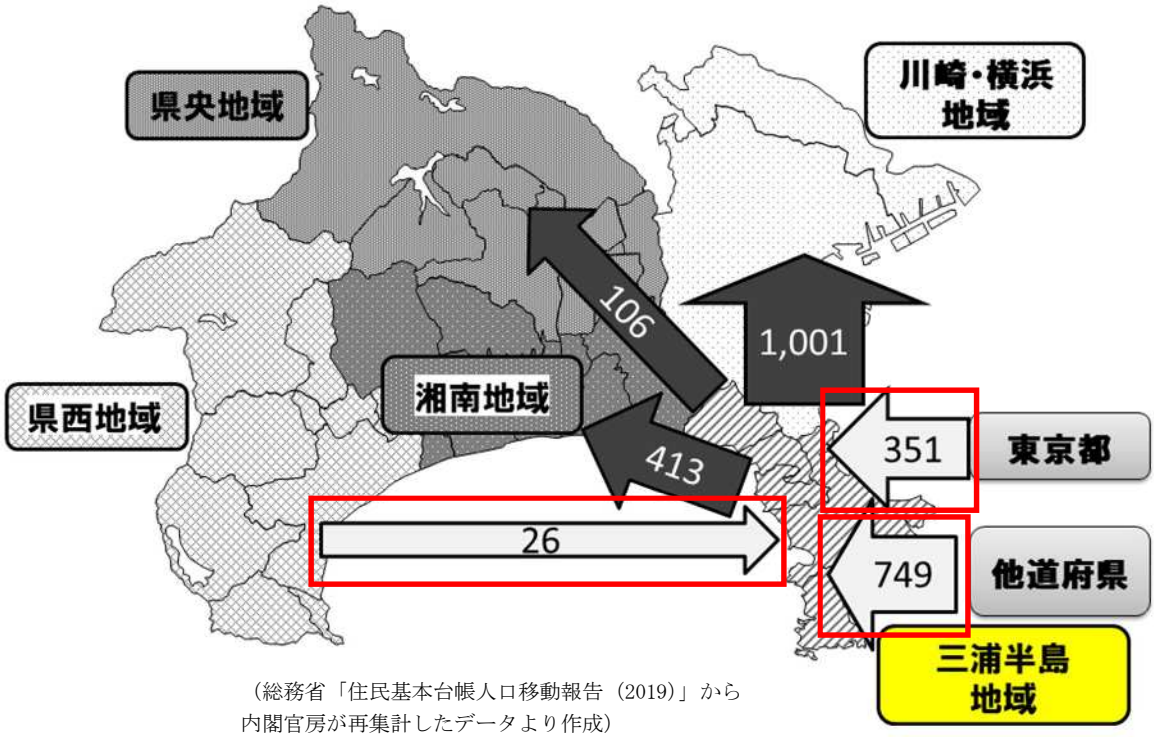
（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2020）」から
内閣官房が再集計したデータより作成）

【三浦半島地域】地域別人口移動分析

令和元年及び令和２年の比較

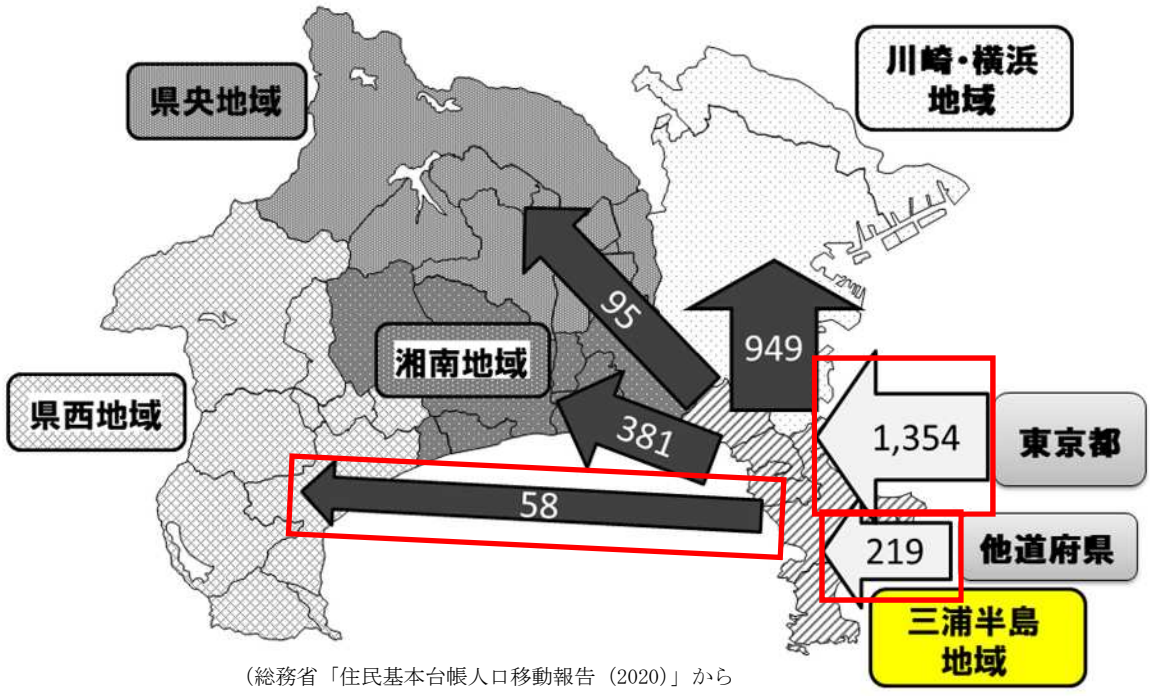
・三浦半島地域としては、大きな変化はない。
・県西地域からの転入超過が転出超過へ転じている。
・東京都からの転入超過が増加している。
・他道府県からの転入超過が減少している。

○令和元年　　**（単位：人）**



（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2019）」から
内閣官房が再集計したデータより作成）

令和２年　　**（単位：人）**



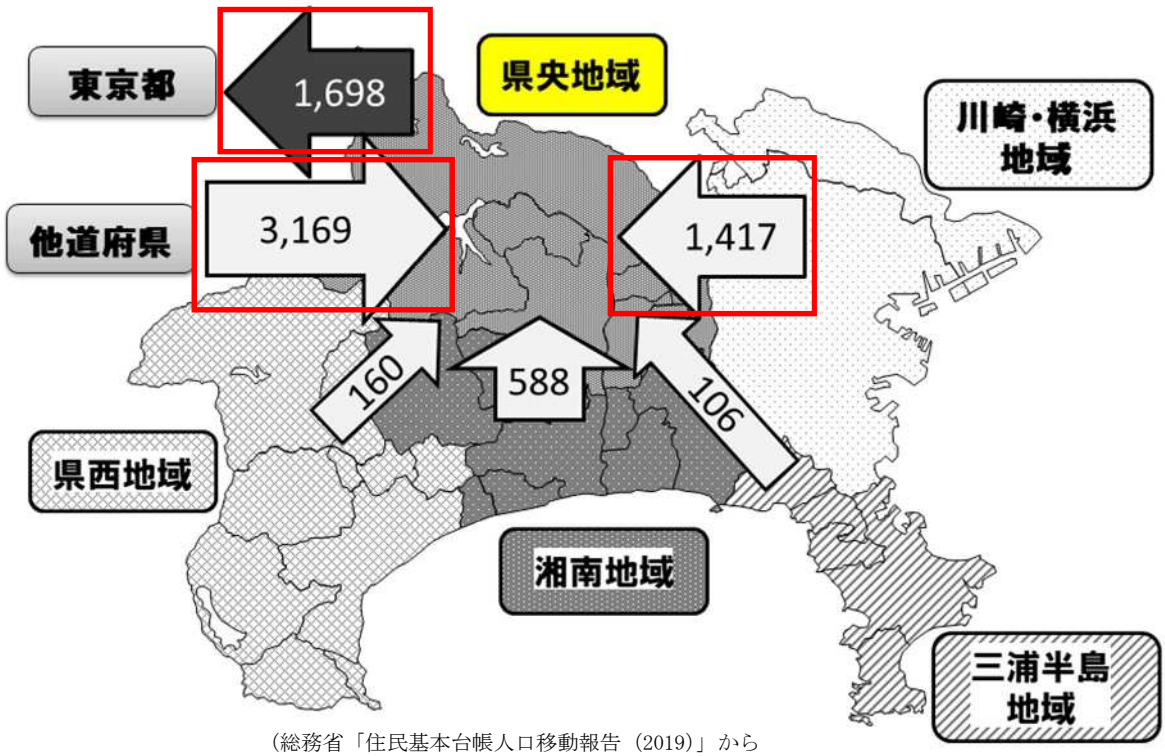
（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2020）」から
内閣官房が再集計したデータより作成）

【県央地域】地域別人口移動分析

令和元年及び令和２年の比較

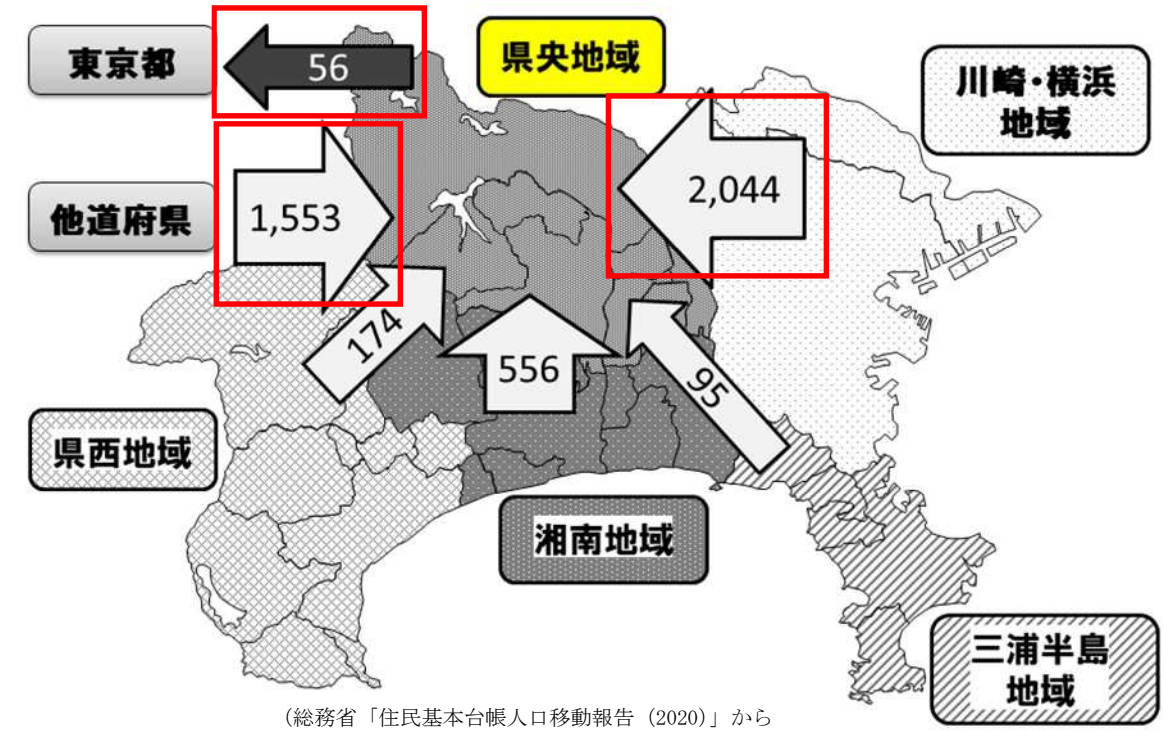
・川崎・横浜地域からの転入超過が増加している。
・東京都への転出超過が減少している。
・他道府県からの転入超過が減少している。

○令和元年　　**（単位：人）**



（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2019）」から
内閣官房が再集計したデータより作成）

令和２年　　**（単位：人）**



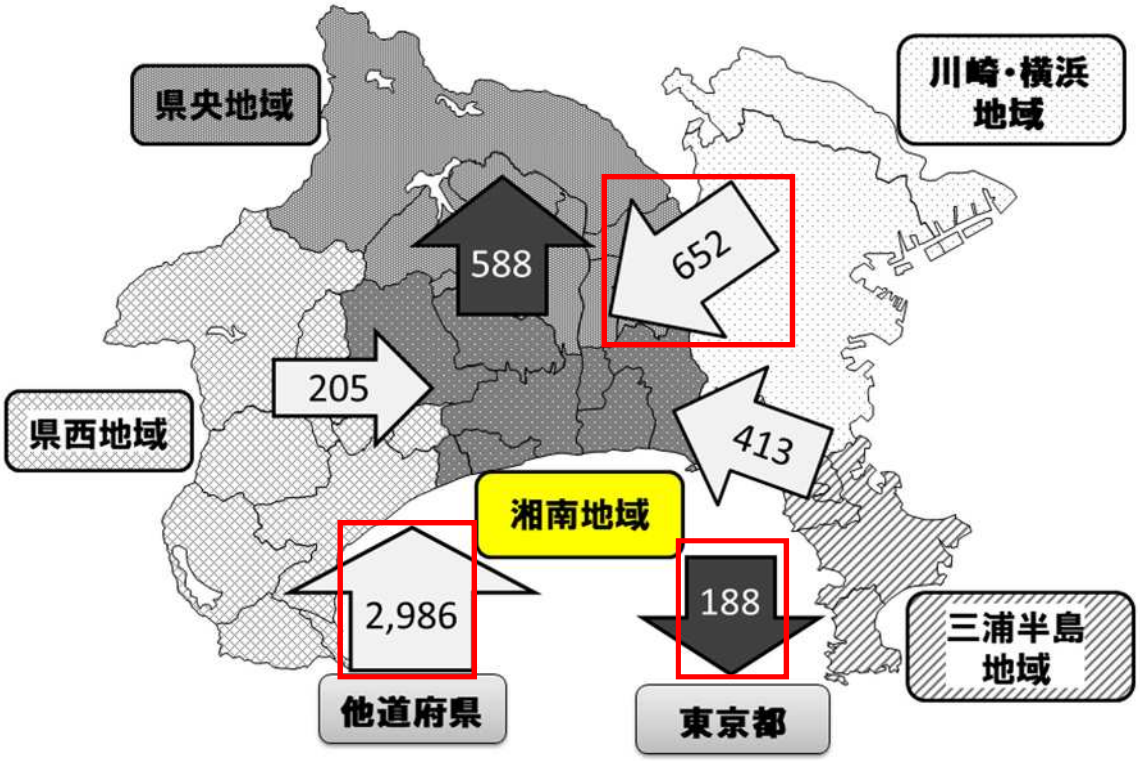
（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2020）」から
内閣官房が再集計したデータより作成）

【湘南地域】地域別人口移動分析

令和元年及び令和２年の比較

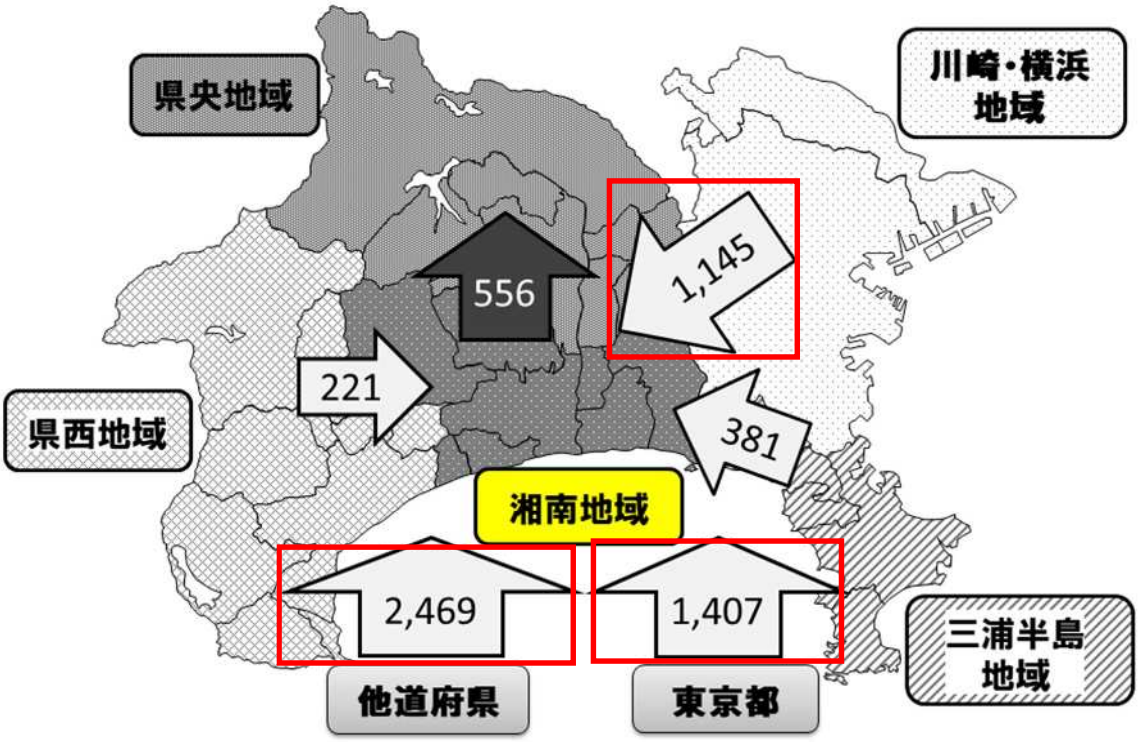
・川崎・横浜地域からの転入超過が増加している。
・東京都への転出超過が転入超過へ転じている。
・他道府県からの転入超過が減少している。

○令和元年　　**（単位：人）**



（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2019）」から内閣官房が再集計したデータより作成）

令和２年　　**（単位：人）**



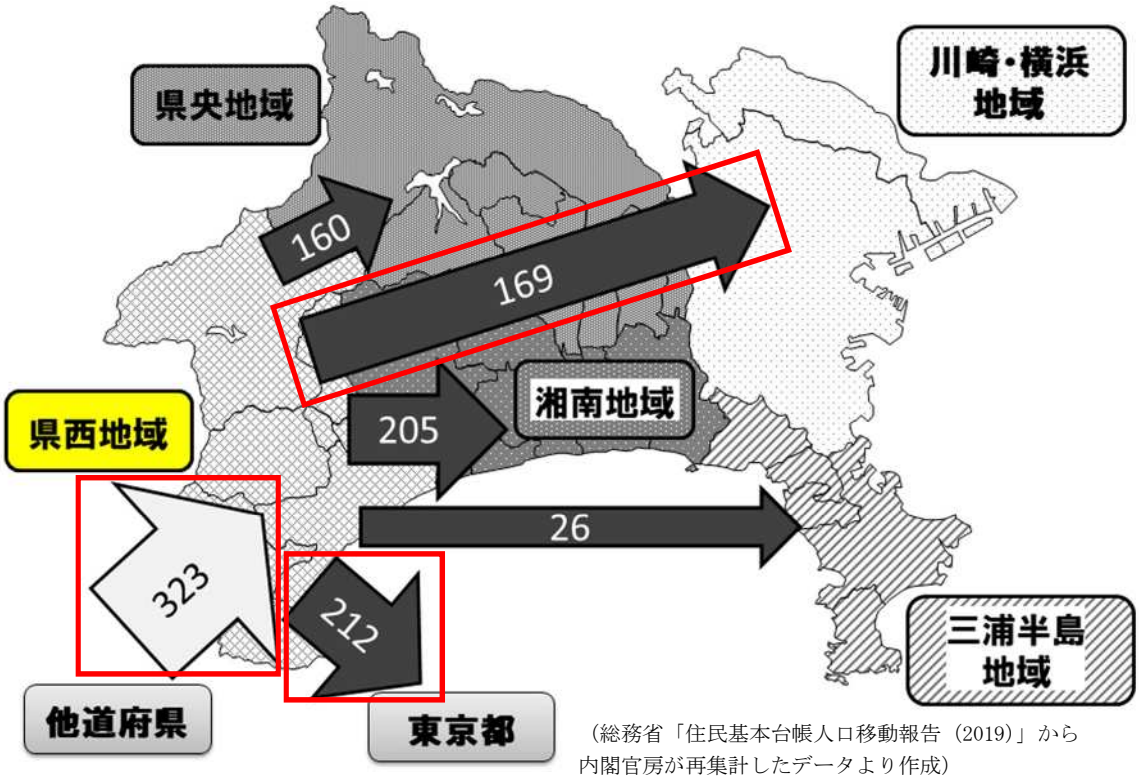
（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2020）」から内閣官房が再集計したデータより作成）

【県西地域】地域別人口移動分析

令和元年及び令和２年の比較

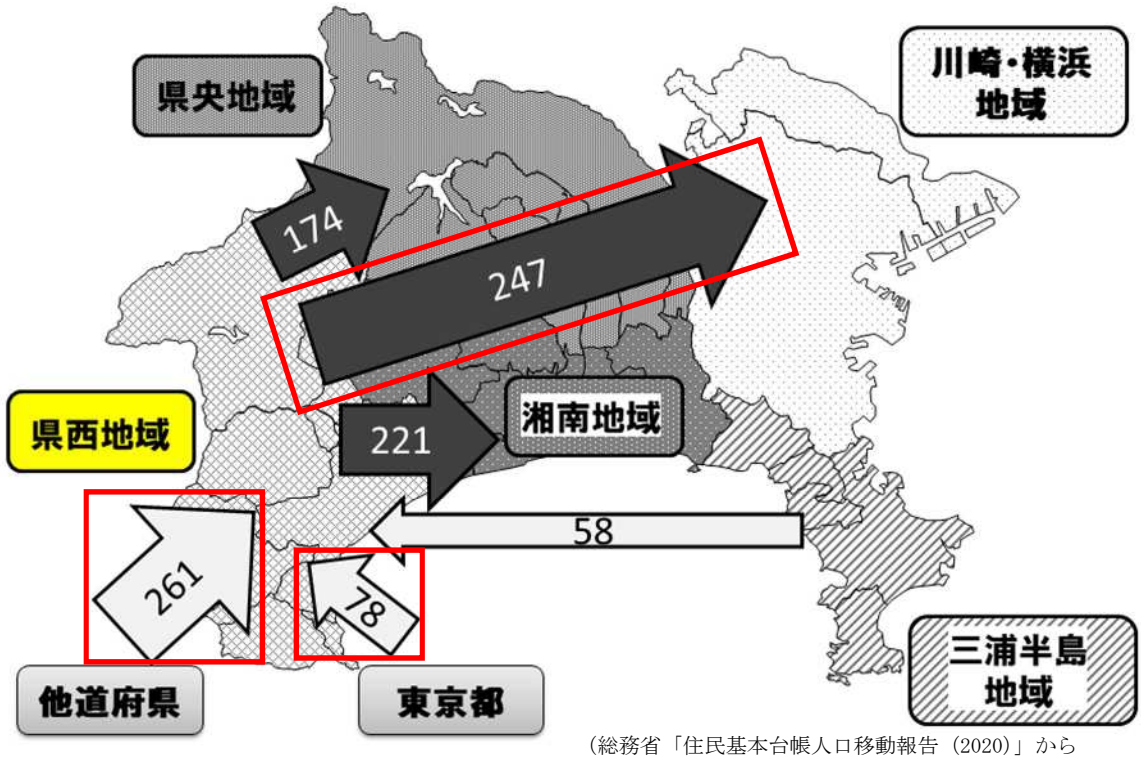
・県西地域としては、大きな変化はない。
・川崎・横浜地域からの転出超過が増加している。
・東京都への転出超過が転入超過へ転じている。
・他道府県からの転入超過が減少している。

○令和元年　　**（単位：人）**



（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2019）」から内閣官房が再集計したデータより作成）

令和２年　　**（単位：人）**



（総務省「住民基本台帳人口移動報告（2020）」から内閣官房が再集計したデータより作成）